

研修レポート

豊橋市民病院 初期研修医 2年目

4週間研修大変ありがとうございました。

初診外来では、様々な主訴の患者様を診察させて頂きました。救急外来では皮膚のかゆみや数ヶ月前からの浮腫などは、緊急性のある病気を否定してあとは専門外来に受診して下さいと説明するような症例をたくさん診察させて頂きました。問診や身体診察でできるだけ検査前確率を上げて検査を施行するというのは、今まではあまり考えずに検査をオーダーしていたと改めて気づきました。また、初診外来でみた患者さんを後日外来で診察させて頂くと言うのも、救急外来のみでしか外来診察をしたことがないため、専門科に進むにあたって貴重な体験をさせて頂きました。些細な主訴や社会背景までに気を配る先生方の診療は、地域の方々が安心して暮らせるのに必要なものであるので、今後はそういった細かいことまで意識して話をしていきたいです。

しんしろ助産所の見学では、妊婦の少ない地域でどのようなサービスを行っているのか見学前から一番興味があったのですが、助産所でありながら産婦人科との連携を密に行っておりました。今後妊婦が少なく産婦人科の少ない地域が増えていくと思いますが、安心してお産ができる環境ではないかと思えます。新城市民病院で研修するまでは、どのようなシステムであるか知らず、知る機会もあまりなかったためとても勉強になりました。

振り返りやフィードバックで、毎日自分の足りない部分を指摘して頂けたので、日常診療に必要な身体診察や検査所見などをその日に復習することができました。このおかげで次の日には、前日の反省を活かして診療に当たることができました。

勉強したものを朝勉強会や up to date 勉強会で発表しさらに、疑問点を深めていくことができました。自身が教えて頂いてわかった気になっていたことも実際に発表すると、理解できておらず、新たな発見が生まれ今後の学習にもつながり良いものとなりました。今後もこのように学習を続けていきたいと考えております。

いままで急性期病院でしか働いたことが無かったのですが、新城市民病院は急性期病院でもあり、帰宅困難で社会背景に問題のある患者さんの今後の方針を真摯に考えていく地域に密着した病院であるなど、4週間働いてみて感じました。

短い間でしたが、このような恵まれた環境で研修でき、本当に良かったと感じております。また、総合診療科の先生方には熱心にご指導いただき、他職種や事務の方にも親切に対応して頂きありがとうございました。至らない点もたくさんありましたが、4週間ご指導ご鞭撻ありがとうございます。